



公明党
和束町議会議員

高山豊彦(とよさん)通信

ひとりの声を大切に！

第23号



2024年(令和6年)夏号

発行責任者：高山豊彦 TEL/FAX：0774-78-2935

E-mail：toyohiko.takayama.3272@gmail.com

WEBサイト：https://www.komei.or.jp/km/takayama-toyohiko-wazuka/

6月議会での一般質問の主な内容

本町のような過疎化が進む地域では、自家用車が住民の日常生活を支える重要な役割を担っていますが、近年、運転免許証を返納される方も増加する中で、高齢者等が暮らしやすい環境をどのように整備するかが求められます。



[Q]

【茶源郷乗合交通「WazCar」の運営を問う】

1. 茶源郷乗合交通は、今後も山城ヤサカ交通が運行していただけるのか
2. 茶源郷乗合交通の運営主体、運行指示や事故の対応など組織体制は。
3. NPO法人 Yubune と山城ヤサカ交通のそれぞれの運行時間帯や運行範囲は。
4. 平日の午前中は湯船エリアから定期運行されていると聞くと、湯船エリア以外の方が湯船エリアに行く場合も利用は可能か。
5. 「これまで利用したい時に30分前まで予約ができたが、6月以降は不便になった。」との声もある。また、町内全体を見ると乗降場所のない地域もあり、住民の声を十分聞き直しも必要では。



[A]

1. 令和6年度はお願いしているがドライバー不足の問題もあり、令和7年度は運営協議会で協議する。
2. 主体は和束町で総括責任者として総務課長、運行管理や苦情処理、車両整備等の責任者は職員が務める。
3. 湯船地区発着便は平日の午前6時から午後8時まで、土・日・祝の午前9時から午後5時まで主にNPO法人 Yubune が運行。その他の地域は平日のみ午前9時から午後5時まで山城ヤサカ交通が運行。
4. 平日の午前6時から12時まで合計5往復運行、湯船地区の方から定期便の要望が強くあり運行している。折り返しの便を利用いただくことは可能。
5. 究極はドアツードアのデマンド交通が一番と考えるが、運行する母体を強固にした段階で進化させたい。

【高齢者等のゴミ出し負担の軽減】

1. 高齢者にとって日常のゴミ出しが大きな負担となっているが、ゴミステーションの増設の考えは。



1. 設置場所の変更や増設は業者との契約の関係から、区を通じて要望をいただいた上で協議している。年度途中はほとんど行っていないが必要に応じ対応している。

【住民の交通安全対策】

1. 中学校バス停の歩行者用信号の予告信号設置や撰原バス停の歩行者用信号を感应式信号機への変更は。

1. 通学路の安全対策は京都府・所轄警察署に強く要望していく。撰原バス停の安全対策は府道木津信楽線の道路改良と併せて一体的な改良を要望していく。

こんなことが実現しました

茶源郷乗合交通「WazCar」本格運行

地域公共交通（路線バス）維持の大きな課題として乗客数の減少があります。私は2019年の初当選時から「家からバス停まで遠い」との住民の声に対する対策を訴え、2021年3月議会で具体策としてタクシー事業者との契約によるデマンド交通の検討を提案。2022年9月から「茶源郷乗合交通」としての実証実験を経て、本年6月3日から「茶源郷和東交通運営協議会」による自家用有償旅客運送がスタートしました。



石寺景観前展望施設第1工区完了

2021年に茶畑景観に多くの観光客が車で来られ、周辺道路が一時通行できない状況となったことや、周辺の民家にトイレを借りに来る方も多く、観光客のための駐車場とトイレの整備を求めてきました。2024年3月に第1工区が完了し2024年度内に施設内の舗装とトイレが完成する予定で進められています。



高齢者のゴミ出し負担を軽減

今年4月に高齢者の方から「ゴミステーションが遠くて大変」との声をお聞きし、地元区から町に相談をしてもらうよう伝えとともに担当課と調整、6月議会でも高齢者が暮らしやすい環境の整備を取りあげる中でゴミステーションの増設の必要性を訴え、区からの要望もあり、新たに設置していただきました。



茶畑景観の案内看板を設置

車で来られた観光客が、周辺三叉路などでマップを見ながら道路の真ん中で停車し迷っている方が多く、後続の地元の方も通れず困っているとの声があり、担当課にわかりやすい案内看板の設置を提案、6月に設置していただきました。

